

発見! さくらキラ人

さくら市で輝く人を紹介するコーナーです。

夫婦でフットゴルフ選手の靖之さんと里奈さん。2人とも日本代表としてワールドカップに出場した経験があり、トップ選手として活躍されています。また、市内の小学校で授業を行うなど、精力的にPR活動もされています。

2人が感じるフットゴルフの魅力は「老若男女問わず誰でも楽しめること」。高齢の夫婦が体験に参加し、最後まで楽しんでプレイされたこともあるそうです。

今後の抱負について「競技者としては日本一、世界一を目指して頑張りたい。関係者としては一人でも多くの人に普及したい。」と共通した想いを抱いており、「フットゴルフを通して人生が変わった、前向きになったという人が増えてほしい。」と話されました。

市民の方へ、里奈さんは「良い環境が整っているの、足を運んでプレーしてみてください!」靖之さんは「皆さん、フットゴルフ知っていますか?全員が『王役』になれるスポーツ!ぜひ楽しんでください。」と熱い言葉をいただきました。



フットゴルフ日本代表選手
ひらの やすゆき 靖之さん (左)
りな 里奈さん (右)

Pick up

6/28 再犯防止×地方創生シンポジウム開催

市制20周年を記念して、「誰ひとり取り残さないさくら市」をテーマにシンポジウムを開催しました。公益財団法人矯正協会理事長大橋哲氏の講演と、喜連川社会復帰促進センター、喜連川少年院、保護司会、更生保護女性会および市の取組発表を行いました。

その他、刑務所作業製品の即売会や、キッズクラブなど、1日を通して賑わいました。



6/3,4 氏家小学校・押上小学校「人権の花」運動

6月3日に氏家小学校、4日に押上小学校で宇都宮人権擁護委員協議会さくら部会による「人権の花」の贈呈式が行われました。

人権擁護委員から、お話を通して「相手の良いところを認め、協力し大切にすること」とメッセージが伝えられました。



5/20 瑞宝双光章(消防功労)を受章

前さくら市消防団団長永井久男さんが瑞宝双光章を受章されました。

永井さんは昭和50年に消防団に入団してから47年間、市民の皆さんの安心安全を守るべく、永きに渡り消防団活動に尽力していただきました。

また、温厚篤実、穏健中正にして責任感が強く、団長に拝命されてから10年間、消防防災力向上に多大なる貢献をされました。

受章おめでとうございます。



6/15 市内一斉清掃が行われました

市保健委員会による市内一斉清掃が行われました。

当日は早朝からたくさんの方のご協力をいただき、道路や河川沿いを中心に多くのごみが集められました。

回収したごみはペットボトルや空き缶など「ポイ捨て」によるごみが多く見られました。

「ごみのない美しいまちづくり」のために、これからも市民の皆さんのご協力をお願いします。



6/18 (株)NSi真岡と協定を締結

(株)NSi真岡と「災害時における無人航空機による支援活動に関する協定」を締結しました。

災害時は本協定等を有効に活用し、無人航空機を使用した被害確認や活動支援により、市民の身体・生命の安全確保に努めます。



6/17、7/1 市内中学校でキャリア教育講演を開催

氏家中学校では「栃木照る照る坊主の会」の協力により、県内外で働く職業人36名が35の講座を行いました。

また、喜連川中学校でも10名の職業人が講座を行い、今年は包括連携協定を締結している栃木SCスタッフの方にもお話しいただきました。

